

# 第9期

自 2021 年 4 月 1 日  
至 2022 年 3 月 31 日

# 事業報告書



一般財団法人 とちぎメディカルセンター

住所 栃木県栃木市境町27番21号

電話 0282(20)1281

# 目 次

I. 事業の概況	1
(1) 事業活動	1
(2) 施設別事業の展開と結果	7
II. 事業運営に関する事項	10
(1) 役員の状況	10
(2) 事業の経過	11
(3) 事業実績	14
III. 各施設の事業実績	16
(1) 外来患者数の状況	16
(2) 入院患者数の状況	16
(3) 健診・検診事業 実施状況	16
(4) 介護老人保健施設とちぎの郷 稼働状況	17
(5) 訪問看護ステーション 稼働状況	17
(6) 居宅介護支援事業所 稼働状況	17
(7) 施設の設置状況	18
(8) 職員の状況	20

## ～運営理念～

「心」の通う優れた医療を提供し、地域から信頼され愛されるメディカルセンターを目指します。

## 基本方針

1. 患者さん主体の安心・安全な質の高い医療、説明のよく行き届いた医療を提供します。
2. 治し、支える医療実現のために地域完結型医療体制を充実させ、地域包括ケアシステムの中核を担います。
3. 緊急性の高い疾患に対応できるよう救急医療体制の充実を図ります。
4. 質の高い医療を恒常的に提供できるよう健全経営を目指します。
5. 誇りを持って働ける職場環境を整備し、患者さんに最善のサービスができるよう努めます。
6. 恒常的な資質向上と次世代の育成を図るため教育プログラムを充実させます。

## I. 事業の概況

### (1) 事業活動

一般財団法人とちぎメディカルセンター（以下、「TMC」という。）では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）（以下、「コロナ」という。）流行の影響を受けながらも、職員全員が院内感染を絶対に起こさないとの強い自覚を持ち、感染防止対策に万全を期した上で、県からのコロナ入院患者受入病床（以下、「コロナ病床」という。）確保等の協力要請に迅速かつ的確に対応し、コロナ重点医療機関としてコロナ患者の受け入れに積極的に取り組むとともに、入院・外来等の通常診療の確保に努め、地域の中核医療機関としての責務を担ってきた。

こうした中、コロナ BCP 対策会議を随時開催（2020 年度 8 回、2021 年度 11 回実施）し、対策本部長である理事長から職員に対し、日々高度な緊張感を持って業務に当たるよう、直接指示を行い、法人内の危機管理意識の浸透に努めてきた。

TMC しもつがは、5 月には、県からコロナ重点医療機関の指定を受け、最終的には 24 床のコロナ病床を確保した。コロナ新規入院は第 4 波（4 月～6 月）下で 68 名、第 5 波（7 月～9 月）下で 182 名、第 6 波（1 月～3 月）下で 139 名の受け入れを行った。

6 月～8 月にかけては栃木市からの要請を受け、市民のワクチン接種拡大に寄与するため、栃木商工会議所大ホールを会場として高齢者を対象に TMC が一丸となった「しもつが・とちのき」合同接種（延 6,579 人）を実施し、また 2022 年 2 月～3 月にかけて TMC しもつがにおいて第 3 回目の「しもつが・とちのき」合同接種、さらに TMC とちのきにおいては、高齢者を対象とした個別接種、入院患者、小児（5 歳～11 歳）への接種を実施し、栃木市と市民の期待にも応えてきた。

しかしながら、幾度となく押し寄せるコロナの波は TMC の業績にも大きな影を残し、緊急事態宣言下での特に第 5 波の影響は大きく、9 月以降は前年を下回る業績推移となった。10 月に入り緊急事態宣言が解除されたものの、患者数は外来・入院ともに低迷し、11 月まで厳しい状況が続いた。

その後、2022年1月に到来したオミクロン株による第6波の中で、TMCとちのきにおいて院内感染が発生したが、感染患者に対する迅速な隔離及び適切な治療、当該病棟の患者及びスタッフに対する頻回なPCR検査、新規外来・入院患者の受入れ一時制限や健診事業の一時休止等を行い、短期間で収束させることで業績への影響を最小限に止めた。また全ての事業所において、法人内で独自に制定した厳格なルールに則り、徹底的なPCR等検査を実施することでコロナの封じ込めを図ってきた。

こうした危機的な状況の中にあっても、TMCしもつがは、12月に入り病床稼働率が90%を超えるなど大幅な増加傾向に転じ、1月以降業績が回復し、2月には入院患者数・収益とも2019年のコロナ前の水準にまで到達した。また、とちぎの郷は3月には入所率80%を超える水準に戻り、総合健診センターも前年を上回る水準で推移するなど、来年度に向けての明るい材料も見られるようになった。

最後に、こうした厳しい環境のもと、TMCは行政からの手厚い制度支援を受け、栃木県・栃木市や地域の各種団体・事業者からの応援をいただきながら経営基盤の安定化に努めた。また、たとえ入院患者や職員、職員の家族に感染者が発生しても施設における感染拡大は絶対に発生させないという信念を職員全員が共有し、感染防止対策を徹底しながら、地域の中核医療機関としての医療の提供をはじめ、各施設での機能を維持しこの難局に立ち向かうことができた。

## 【外来患者数の状況】

### TMC しもつが外来患者数と年間紹介率

	患者数	1日当り	年間紹介率	外来診療収益 単位：百万円
'19	延 167,980 人	697.0人/日	62.5%	2,361
'20	延 145,141 人	597.3人/日 ▲99.7人/日	67.8%	2,213 ▲148
'21	延 150,410 人	621.5人/日 +24.2人/日	70.4%	2,214 + 1

※年間紹介率は、初診紹介患者数を基礎とする

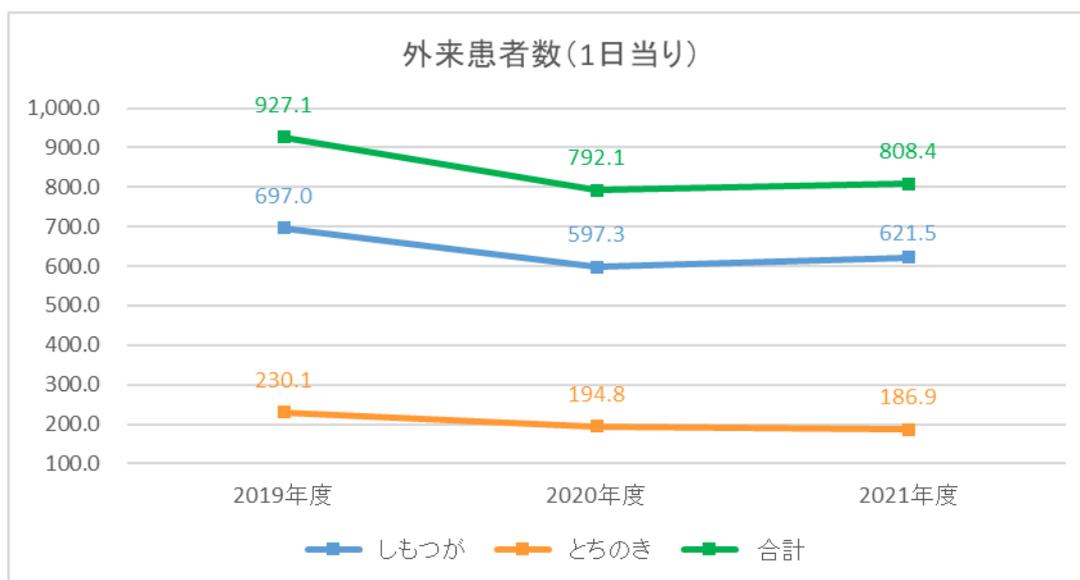
### TMC とちのき外来患者数と年間紹介率

	患者数	1日当り	年間紹介率	外来診療収益 単位：百万円
'19	延 66,497 人	230.1人/日	23.9%	585
'20	延 57,083 人	194.8人/日 ▲35.3人/日	29.6%	495 ▲90
'21	延 54,759 人	226.3人/日 +31.5人/日	26.5%	518 + 23

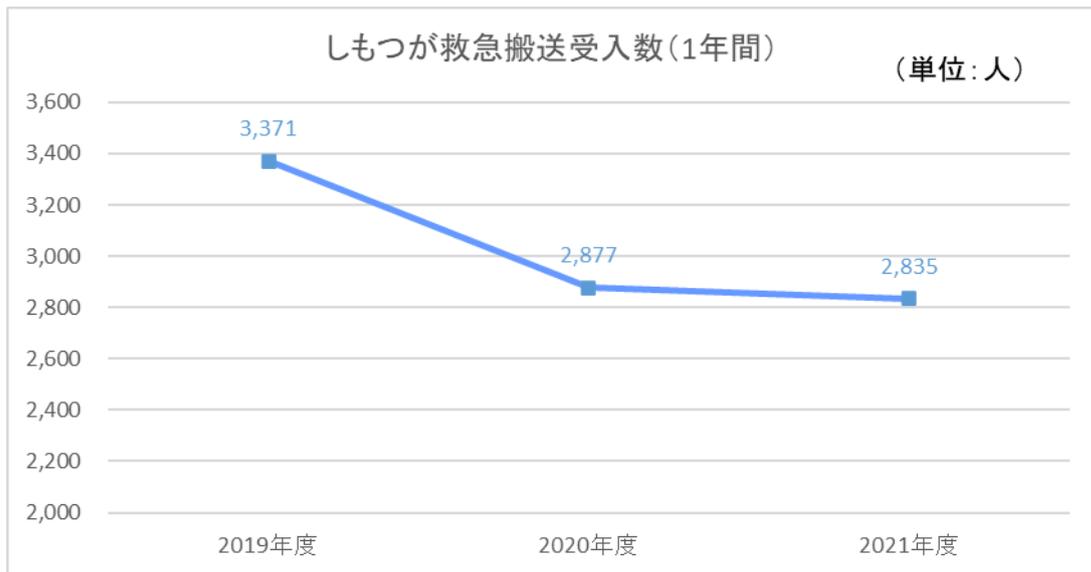
※年間紹介率は、初診紹介患者数を基礎とする

※2021年4月1日から土曜外来休診へ変更となり、週5日稼働へ

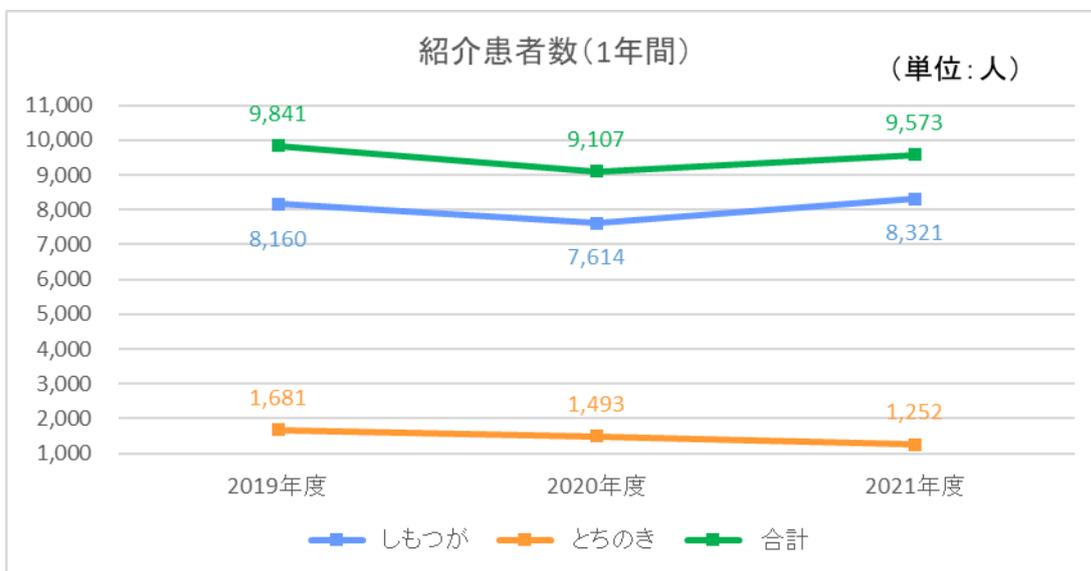
(グラフー1) 外来患者数の推移



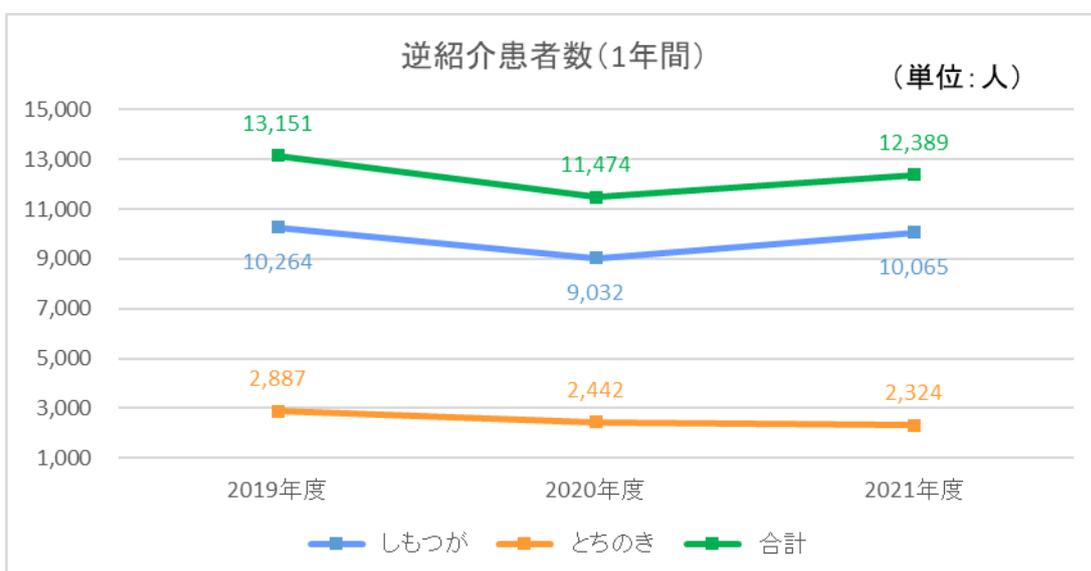
(グラフ-2) 救急搬送受入数の推移



(グラフ-3) 紹介患者数の推移



(グラフ-4) 逆紹介患者数の推移



## 【入院患者数の状況】

### TMC しもつが入院患者数と収益

	患者数	1日当り	入院診療収益 単位：百万円
'19	延 94,083 人	257.1人/日	4,820
'20	延 81,749 人	224.0人/日 ▲33.1人/日	4,435 ▲ 385
'21	延 84,303 人	231.0人/日 + 7.0人/日	4,576 + 141

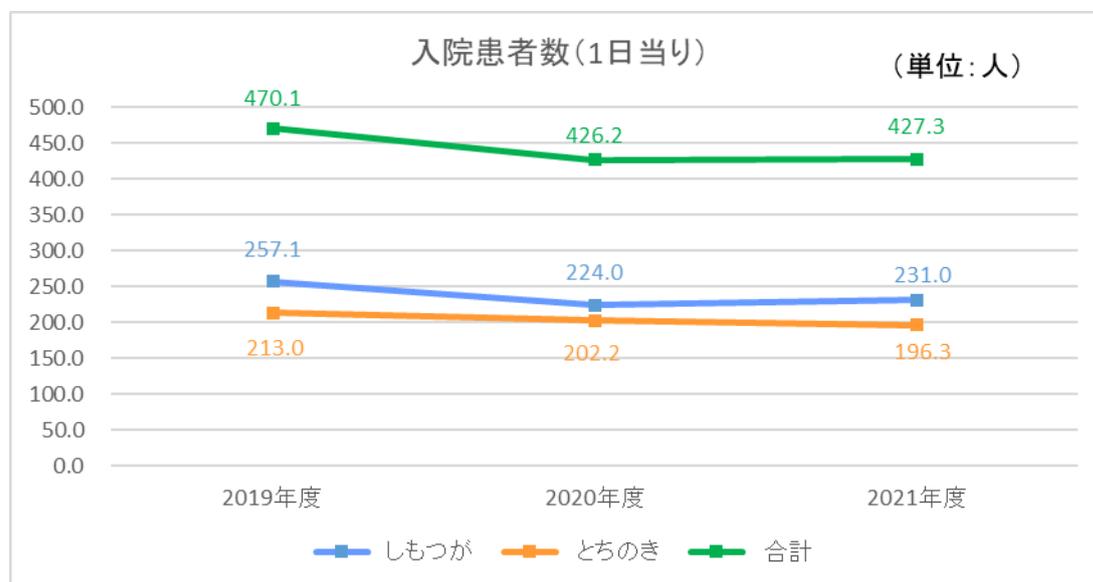
※入院診療収益は、給食・室料を除く

### TMC とちのき入院患者数と収益

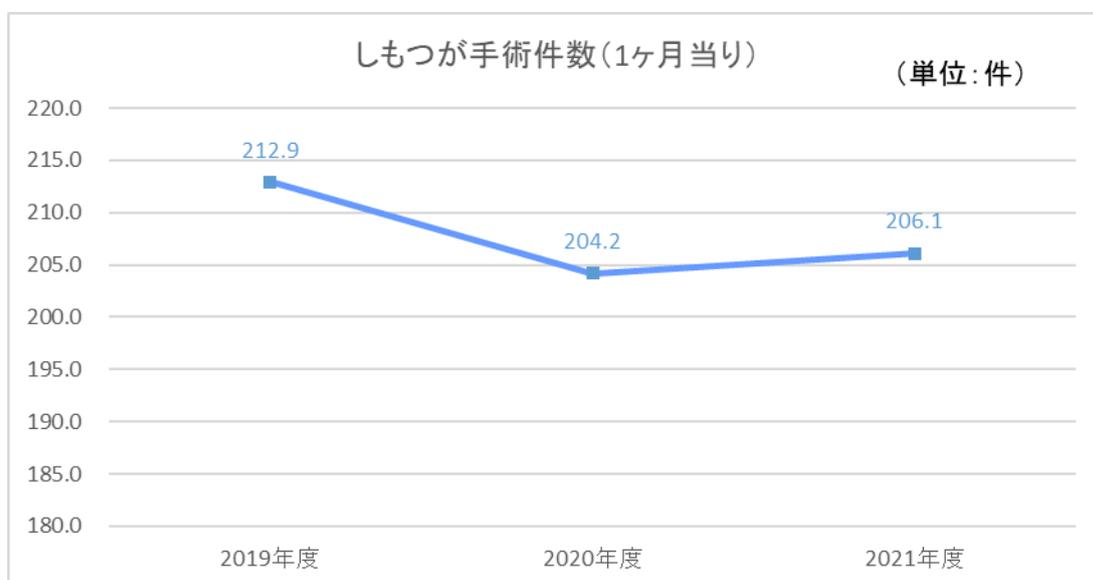
	患者数	1日当り	入院診療収益 単位：百万円
'19	延 77,971 人	213.0人/日	2,101
'20	延 73,816 人	202.2人/日 ▲10.8人/日	1,998 ▲ 103
'21	延 71,650 人	196.3人/日 ▲ 5.9人/日	1,937 ▲ 61

※入院診療収益は、給食・室料を除く

(グラフ-5) 1日当り入院患者数の推移

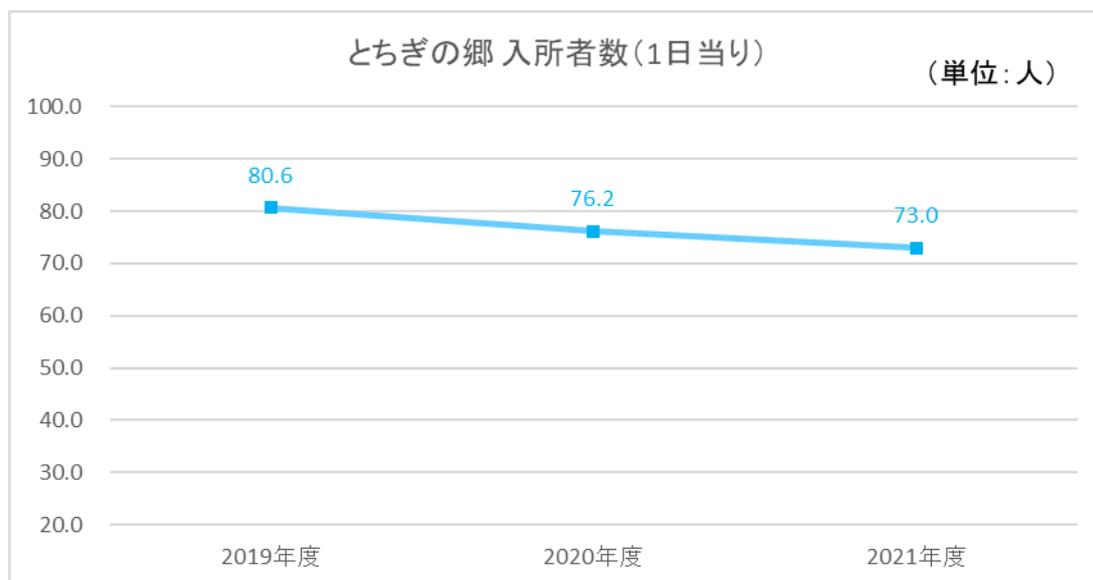


(グラフ-6) 手術件数の推移



## 【入所者数の状況】

(グラフ7) 老健とちぎの郷入所者数の推移



こうした状況下において、事業収益は 108.1 億円、受取補助金等 21.1 億円、医業外収益 9 千万円となり、合計で経常収益 130.2 億円を計上した。一方、事業費は 117.7 億円、管理費等 3.5 億円となり、合計で経常費用 121.4 億円（うち減価償却費 10.2 億円）を計上した。以上から当期経常増減額は 8.8 億円となり、4 期連続での経常黒字を達成した。

## (2) 施設別事業の展開と結果

### ○TMCしもつが

診療体制について、4月に泌尿器科医師1名の増員を図ることができた。また、非常勤医師の体制だった眼科に4月より、婦人科に10月より、それぞれ1名の常勤医師を確保することができた。臨床研修医については、2年目となる4名に加え、新たに3名が研修を開始した。

新型コロナウイルス感染症への取り組みについて、感染拡大に備えた医療提供体制の整備を図りたいとする栃木県の要請を受け、5月13日より内科医師1名をとちのきからしもつがへ異動させ診療体制を強化した上で、確保病床を20床(+9床)に増床し、栃木県知事より新型コロナウイルス感染症重点医療機関の指定を受けた。更に8月30日より発症早期の重症化を防ぐため新型コロナウイルスに対する中和抗体薬を投与する治療を入院下で行うための病床4床を確保した。

組織体制について、入退院支援の強化とベッド調整システムの構築を図り、以て病床稼働率の向上に資するため患者総合支援センター(通称:PFM)を病院長の下におき、センター長に医師を配置した。

外来患者数は延べ150,410人(1日当たり621.5人、前年度比+24.2人)で、入院患者数は延べ84,303人(1日当たり231.0人、前年度比+7.0人)、病床稼働率75.2%(前年度比+2.2%)となっている。また、手術件数は2,473件(前年度比+23件)、救急患者数は延べ5,565人(前年度比▲123人)となっている。うち救急車で搬送受入患者数が2,835人(前年度比▲42人)となっている。

第5波そして第6波と新型コロナウイルス感染拡大の大きな波に直面しながらも、外来、入院共に前年度を上回ることができたが、厳しい経営状況が続くなかにおいて、国や栃木県等からの経営支援を受け、移転後6年目となる今年度の当期経常増減額は1,382百万円(前年度比+501百万円)となった。

### ○TMCとちのき

各機能別病床区分(一般病床・療養病床・回復期リハビリテーション病床・地域包括ケア病床・緩和ケア病床計250床)にて引き続き稼働している。年度全般にわたり外来・入院共に新型コロナウイルス感染症の影響を受けた。特に2022年2月に新規入院患者から新型コロナウイルス感染症が発生したことにより、入院・外来共に院内感染拡大を防止する目的で新規患者等の受入制限を実施した。

常勤医師数は11名の診療体制でスタートしたが、5月の内科医師の異動に伴い、それ以降10名の診療体制となり、医師の不足により新規入院患者の受入体制等に影響がでた。

外来患者数については、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、延べ54,759人(前年度比▲2,324人)となった。

入院患者数については、在宅療養後方支援病院として登録施設の拡大、大学病院及び地域の医療機関との地域医療連携体制の強化の促進を行うなど、患者数の増加に向けた取り組みを行ったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、延べ71,650人（1日あたり196.3人、前年度比▲5.9人）となった。

健診部門についても同様の理由により、2月4日から人間ドック・各種健康診断を一時休止したこと、及びその後の感染リスクによる受診控え等により、人間ドック利用者数は延べ3,062人（前年度比▲205人）となった。

以上の状況等から、当期経常増減額は▲113百万円（前年度比▲50百万円）となった。

## ○総合保健医療支援センター

### （介護老人保健施設とちぎの郷）

2021年度は前年度からの新型コロナウイルス感染症の影響により、入所控えが続き1年間を通して入所者・通所リハビリ利用者とも低迷する結果となった。入所者総数は26,650人（前年度比▲1,145人）、1日当たりの入所者数は73.0人（前年度比▲3.2人）となった。入所者の増加に向けて、しもつが患者総合支援センター地域医療連携室等との連携を密にし、TMCしもつがでの病棟ラウンドを定期的実施した結果、2022年2月から増加傾向に転じ、3月下旬には80人を超える入所者水準まで回復した。通所リハビリ利用者総数は4,148人（前年度比▲14人）、1日当たりの通所者数は14.2人（前年度比±0人）となった。

他の高齢者施設等で新型コロナウイルス感染のクラスター発生が多発する中で、当施設ではいち早く、入所当日に長期・短期入所者に対するPCR検査等を開始し、また入所者に発熱等の症状が出た場合は速やかに隔離し、PPE（防護服）着用のもとPCR検査等を実施するなど感染対策に万全を期した結果、入所者からの感染者は一人も出すことはなかった。また、利用者への質の高い介護提供体制と安全対策の観点から、医師3名を配置した。

以上の状況等から、当期経常増減額は▲50百万円（前年度比▲13百万円）となった。

### （総合健診センター）

保健予防活動（人間ドック・特定健診・保健指導）の強化を図った。巡回健診事業においては、人員配置、健診料金の見直しを行った。また、効率的な業務運営を確保するため、健診項目の内容や利用人数等を考慮し、巡回健診対象事業所の見直しを進めた。さらに、利用者の健診内容の充実と各健保組合の補助対象であるコース（ドック健診、特定健診）の利用を推奨するなど収益確保に努めた。

しかしながら新型コロナウイルス感染症拡大により2022年1月以降、各健診においてキャンセル、延期がみられるようになった。

その結果、人間ドック利用者は601人（前年度比+102人）、事業所健診22,519件（前年度比+1,310件）、学校検診23,832件（前年度比▲585件）、生活習慣病予防健診（乳がん・子宮がん検診等を含む）5,606件（前年度比+891件）となった。

以上の状況等から、当期経常増減額は▲35百万円（前年度比+12百万円）となった。

#### (訪問看護ステーション)

訪問看護ステーションの利用者数は延べ 1,680 人（介護 1,381 人・医療保険 312 人の内併用 13 人）で、総訪問件数 7,727 件（看護師 7,290 件・リハビリ 437 件）、1 日当たり 31.9 件（前年度比+0.1 件）となった。看護師常勤換算数は前年度比▲1.3 人であったが、前年同様の訪問件数を確保することができた。

新型コロナウイルス感染症防止対策の継続や、他職種や他施設との連携も制限される中での訪問活動であったが、PPE（防御服）の着用等、感染対策を徹底したことで職員一人たりとも感染することなく、新規利用者を確保し、訪問件数・売上の維持に努めた。また、地域のニーズに応えるため、休日の計画訪問、重症度の高い利用者の受け入れ、在宅での看取りにも対応し、2021 年度より機能強化型訪問看護ステーション（機能強化型Ⅱ）として登録している。

以上の状況等から、当期経常増減額は 15 百万円（前年度比+9 百万円）となった。

#### (居宅介護支援事業所)

居宅介護支援事業所の保険請求件数は 1,312 件（介護 1,016 件・予防 295 件）（前年度比+98 件）、相談件数は 9,869 件（前年度比+1,068 件）、法人内連携件数 1,331 件（前年度比+96 件）となった。要支援利用者の断りをなくした結果、全体の利用者増加となった。以上の状況から事業収益は前年度を若干上回ったが、当期経常増減額は▲1 百万円（前年度比±0 百万円）となった。

#### ○法人本部

各事業所が新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、事業所と行政、市民とのパイプ役を担った。制度支援金事務やワクチン合同接種にかかるイベント業務を遺漏なく実施。また法人の収益を確保するために薬価の削減や医療コンサル料等委託費の軽減、借入金返済による金利負担軽減等経費削減を精力的に行った結果、当期経常増減額は▲321 百万円（前年度比+15 百万円）となった。

## II. 事業運営に関する事項

### (1) 役員状況

#### 1) 役員数

(単位:人)

区分	就任	退任	当期末	定款に定める役員数
会長 (うち常勤)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	1名
理事 (うち常勤)	14 (11)	1 (1)	13 (10)	6名以上14名以内
監事 (うち常勤)	2 (0)	0 (0)	2 (0)	1名以上2名以内
計	17	1	16	

#### 2) 当期末現在の役員

区分			氏名	就任日	任期※	備考
役職名	常勤・非常勤	代表権の有無				
会長	常勤	無	麻生利正	2020年6月17日	2022年6月	
代表理事	常勤	有	福田健	2020年6月17日	2022年6月	理事長
代表理事	常勤	有	森田辰男	2020年6月17日	2022年6月	副理事長
理事	常勤	無	栗田昭治	2020年6月17日	2022年6月	専務理事
理事	常勤	無	中間季雄	2020年6月17日	2022年6月	業務執行理事
理事	常勤	無	成田純一	2020年6月17日	2022年6月	業務執行理事
理事	非常勤	無	近藤真寿	2020年6月17日	2022年6月	業務執行理事
理事	常勤	無	村野俊一	2020年6月17日	2022年6月	
理事	非常勤	無	川島吉人	2020年6月17日	2022年6月	
理事	非常勤	無	南斉好伸	2020年6月17日	2022年6月	
理事	常勤	無	荒井宏	2020年6月17日	2022年6月	3月31日付辞任
理事	常勤	無	松下正弘	2020年6月17日	2022年6月	
理事	常勤	無	堀源	2020年6月17日	2022年6月	
理事	常勤	無	仁戸部富恵	2021年6月24日	2023年6月	
監事	非常勤	無	石川俊之	2021年6月24日	2025年6月	
監事	非常勤	無	藤田正人	2021年6月24日	2025年6月	

※理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

※監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

(2) 事業の経過

年	月	日	実施事項
'21	4	1	入職式
	5	11	第1回医師会・TMC連絡調整会議
		21	第1回理事会（書面決議） 【議題】 ・2021年度第1回評議員会の開催に関する件 ・評議員候補者（補欠）の推薦に関する件 ・評議員候補者（任期満了）の推薦に関する件 ・評議員選定委員（任期満了）の選任（外部委員・事務局員）に関する件
	6	1	第2回医師会・TMC連絡調整会議
		15	第2回理事会 【議題】 ・2020年度事業報告（案）及び決算（案）について ・定款の変更（案）について ・理事候補者の選出について ・監事候補者の選出について ・組織運営・業務分掌規程の一部改正について ・TMCしもつが組織規程の一部改正について ・医療用画像管理システムのサーバー増設について（TMCしもつが） ・空調設備設置工事一式について（TMCとちのき） ・院内電子カルテ用無線LAN機器の更新について（TMCとちのき） ・インシデント報告分析支援システムの購入について（TMCとちのき） ・給与・勤怠システムの更新について  【報告】 ・評議員選定委員会の結果について ・TMC経営概要について
			24

	7	6	第3回医師会・TMC 連絡調整会議
		16	出前講座「栄養と健康」
		29	出前講座「もしもの時の話し合い 縁起でもない話を考える」
	8	25	第3回理事会（書面決議） ・評議員候補者（補欠）の推薦に関する件
	9	7	第4回医師会・TMC 連絡調整会議
		28	第4回理事会（書面決議） <b>【議題】</b> ・給与規程の一部改正について（補助者） ・超音波画像診断装置の購入について（TMC しもつが） ・人工呼吸器の購入について（TMC しもつが） ・密閉式自動固定包埋装置の更新について（TMC しもつが） ・電動リモートコントロールベッドの更新について（TMC とちのき） ・超音波画像診断装置の更新について（TMC とちのき） ・A 粉末・B 粉末自動溶解装置の更新について（TMC とちのき）  <b>【報告】</b> ・理事の辞任について ・評議員選定委員会の結果について ・栃木市長への「要望書」提出について
	10	5	第5回医師会・TMC 連絡調整会議
			出前講座「ガウンテクニック」
	11	2	第6回医師会・TMC 連絡調整会議
		4	出前講座「膝・腰・肩 痛みなく生活できていますか？」
		24	出前講座「もしもの時の話し合い」
		30	出前講座「認知症予防」
12	7	第7回医師会・TMC 連絡調整会議	
	14	出前講座「薬とお金を効果的に使いましょう」 「後発医薬品ってなあに？」	
	22	第5回理事会 <b>【議題】</b> ・電動油圧手術台一式の更新について（TMC しもつが） ・全身用 X 線 CT 装置の更新について（TMC とちのき）  <b>【報告】</b> ・TMC 経営概要について	
'22	1	18	出前講座「とちぎメディカルセンターの機能と役割」
	2	1	第8回医師会・TMC 連絡調整会議
		15	第6回理事会（書面決議） <b>【議題】</b> ・2021 年度第2回評議員会の開催に関する件

3	1	第9回医師会・TMC 連絡調整会議
	16	<p>第7回理事会（書面決議）</p> <p><b>【議題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2022 事業計画（案）について</li> <li>・常務理事の選定について</li> <li>・給与規程の一部改正について</li> <li>・育児・介護休業等に関する規則の一部改正について</li> <li>・無散瞳デジタル眼底カメラの更新について（TMC とちのき）</li> </ul> <p><b>【報告】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TMC 経営概況及び今期見込みについて</li> <li>・特定看護師及び特定認定看護師育成支援について</li> <li>・理事の辞任について</li> </ul>
	25	<p>第2回評議員会</p> <p><b>【議題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2022 年度事業計画書（案）について</li> </ul> <p><b>【報告】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TMC 経営概況及び今期見込みについて</li> <li>・理事の辞任について</li> <li>・常務理事の選定について</li> </ul>

## (3) 事業実績

## 貸借対照表

(2022年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	当年度	科目	当年度
<b>I. 資産の部</b>		<b>II. 負債の部</b>	
<b>流動資産</b>		<b>流動負債</b>	
現金・預金	492,334	買掛金	533,438
医業未収金	1,593,059	未払金	272,101
未収金	370,110	未払費用	108,963
医薬品	59,822	仮受金	686
診療材料		預り金	310
給食用材料		従業員預り金	45,146
貯蔵品		短期借入金	196,000
前払費用	9,869	1年内返済予定長期借入金	350,000
未収収益	75	賞与引当金	376,624
仮払金	1,240	未払消費税等	19,564
立替金	1,123	未払法人税等	165
貸倒引当金	▲9,558	リース債務	208,768
<b>流動資産合計</b>	<b>2,518,075</b>	<b>流動負債合計</b>	<b>2,111,765</b>
<b>固定資産</b>		<b>固定負債</b>	
<b>基本財産</b>		長期借入金	5,480,658
基本財産特定預金	3,000	退職給付引当金	
<b>基本財産合計</b>	<b>3,000</b>	長期未払金	6,212
<b>特定資産</b>		長期前受補助金	296
建設仮勘定		リース債務	527,465
建物	5,170,261	<b>固定負債合計</b>	<b>6,014,631</b>
建物附属設備	2,837,688	<b>負債合計</b>	<b>8,126,396</b>
構築物	225,307		
医療用器械備品	112,268		
その他の機械備品	48,696		
車両及び船舶	12,237		
ソフトウェア	3,583		
<b>特定資産合計</b>	<b>8,410,041</b>		
<b>その他固定資産</b>			
建物	463,881		
建物附属設備	117,624		
構築物	45,889		
医療用器械備品	127,288		
その他の器械備品	55,779		
車両及び船舶	1,069		
土地	440,363		
借地権	4,797		
ソフトウェア	7,885		
その他の無形固定資産	120		
有価証券	10		
役員従業員長期貸付金	34,010		
長期前払費用	55,573		
前払年金費用	214,400		
その他の固定資産	1,876		
リース資産	735,873		
<b>その他の固定資産合計</b>	<b>2,306,437</b>		
<b>固定資産合計</b>	<b>10,719,478</b>		
<b>資産合計</b>	<b>13,237,553</b>		
		<b>正味財産の部</b>	
		<b>III. 正味財産の部</b>	
		<b>指定正味財産</b>	
		国庫補助金	12,373
		地方公共団体補助金	6,301,818
		民間補助金	6,119
		寄付金	3,000
		<b>指定正味財産合計</b>	<b>6,323,309</b>
		<b>一般正味財産合計</b>	<b>▲1,212,152</b>
		<b>正味財産合計</b>	<b>5,111,157</b>
		<b>負債・正味財産合計</b>	<b>13,237,553</b>

(注) 千円未満の端数を四捨五入しているため、合計が一致しないことがある。

正味財産増減計算書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業収益		10,806,718
1 医業収益	10,220,581	
(1) 入院診療収益 (給食及び室料含む)	6,895,370	
(2) 外来診療収益	2,747,384	
(3) 保健予防活動収益	501,076	
(4) 受託検査・施設利用収益	6,750	
(5) その他の医療収益	78,343	
(6) 保険査定増減	▲8,342	
2 老健施設運営収益	459,524	
3 訪問看護収益	77,960	
4 老人福祉事業収益	31,679	
5 その他の事業収益	16,974	
II 受取補助金等 (内 受取補助金等振替額)	468,824	2,109,952
III 受取寄付金		9,960
IV 医業外収益		88,924
経常収益計		13,015,555
V 事業費		11,773,510
1 材料費	1,991,010	
2 給与費	6,399,448	
3 委託費	1,156,442	
4 設備関係費 (内 減価償却費 A)	987,761	
5 研究研修費	16,578	
6 経費	483,630	
7 その他の事業費	71,915	
VI 管理費 (内 減価償却費 B (内 減価償却費 A+B合計 (内 支払利息)	34,694 1,022,455 90,411	355,115
VII その他の経常費用		11,314
経常費用計		12,139,939
当期経常増減額		875,616
VIII 経常外収益		17
IX 経常外費用		5
税引前一般正味財産増減額		875,627
X 法人税、住民税及び事業税		165
当期一般正味財産増減額		875,462

(注) 千円未満の端数を四捨五入しているため、合計が一致しないことがある。

### Ⅲ. 各施設の事業実績

#### (1) 外来患者数の状況

(単位：人)

外 来	しもつが (外来242日)		とちのき (外来242日)		とちぎメディカル センター診療所 (外来242日)		合 計	
	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比
合 計	150,410	+ 5,269	54,759	▲ 2,324	72	+ 21.0	205,241	+ 2,966
1日平均	621.5	+ 24.2	226.3	+ 31.5	0.3	+ 0.1	848.1	+ 55.8

※とちのきについては、2021年4月1日から土曜外来休診へ変更となり、週5日稼働へ

#### (2) 入院患者数の状況

(単位：人)

入 院	しもつが (307床)		とちのき (250床)		合 計		
	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比	
病棟機能別患者数							
一 般	70,315	+ 1,319	8,377	▲ 2,094	78,692	▲ 775	
しもつが：263床 とちのき：42床	73.2%	+ 1.3%	54.6%	▲ 13.7%	70.7%	▲ 0.7%	
地域包括ケア	13,988	+ 1,235	10,490	+ 130	24,478	+ 1,365	
しもつが：44床 とちのき：36床	87.1%	+ 7.7%	79.8%	+ 1.0%	83.8%	+ 4.7%	
回復期リハビリ			10,431	+ 151	10,431	+ 151	
とちのき：36床	—	—	79.4%	+ 1.1%	79.4%	+ 1.1%	
療 養			39,147	▲ 460	39,147	▲ 460	
とちのき：122床	—	—	87.9%	▲ 1.0%	87.9%	▲ 1.0%	
緩和ケア			3,205	+ 107	3,205	+ 107	
とちのき：14床	—	—	62.7%	+ 2.1%	62.7%	+ 2.1%	
感 染 症			—	—	—	—	
合 計	延患者数	84,303	+ 2,554	71,650	▲ 2,166	155,953	+ 388
	1日平均	231.0	+ 7.0	196.3	▲ 5.9	427.3	+ 1.1
	稼働率	75.2%	+ 2.2%	78.5%	▲ 2.4%	76.7%	+ 0.2%

%は病床稼働率

#### (3) 健診・検診事業 実施状況

(単位：人)

	人間ドック	健診・検診	備考
とちのき	3,062	2,348	
前年度比	▲ 205	▲ 300	
総合健診センター	601	52,784	(事業所健診22,519、学校健診23,832、 一般結核・予防接種等 827、生活習慣病 健診5,606)
前年度比	+ 102	+ 1,520	

## (4) 介護老人保健施設とちぎの郷 稼働状況

(単位：人)

	年間利用者数 (稼働日数365日)	1日当利用者数
	長期入所	24,990
前年度比	▲ 697	▲ 1.9
短期入所	1,660	4.5
前年度比	▲ 448	▲ 1.2
通所 (293日)	4,148	14.2
前年度比	▲ 14	0.0

(入所定員：100人，通所定員：20人)

## (5) 訪問看護ステーション 稼働状況

(単位：人)

	年間利用者数 (稼働日数242日)	1日当利用者数
	介護保険 延訪問件数	5,928
前年度比	+ 347	+ 1.5
医療保険 延訪問件数	1,799	7.4
前年度比	▲ 343	▲ 1.4
合計 延訪問件数	7,727	31.9
前年度比	+ 4	+ 0.1

## (6) 居宅介護支援事業所 稼働状況

(単位：件)

	年間相談件数 (稼働日数242日)	1日当相談件数
	合計 相談件数	9,869
前年度比	+ 1,068	+ 4.6
うち対面	2,433	10.1
前年度比	+ 278	+ 1.2
うち文書・電話	7,436	30.7
前年度比	+ 790	+ 3.4

## (7) 施設の設置状況

(職員配置数は単位：人)

施設名	しもつが		とちのき		とちぎの郷		総合健診センター	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
許可・稼働病床等	一般 (地域包括ケア)	301床	257床 44床	128床	42床	—	—	—
	(回復リハ)	—	—		36床	—	—	—
	(緩和ケア)	—	—		36床	—	—	—
	療養	—	—		14床	—	—	—
	感染症	6床	—	122床	—	—	—	
	計	307床	—	250床	—	—	—	
	老健施設	—	—	—	—	100床	—	
職員配置数	医師	50.0	12.0	9.5	5.3	2.5	1.0	0.1
	保健師	—	0.4	2.0	—	—	—	—
	看護師	249.0	22.9	119.0	4.2	11.0	5.0	3.2
	准看護師	14.0	5.0	25.0	1.0	3.0	1.2	0.9
	薬剤師	10.0	1.6	4.7	—	0.3	—	—
	臨床検査技師	27.0	1.5	14.0	—	—	6.0	1.0
	放射線技師	17.0	0.7	8.0	0.9	—	2.0	0.1
	管理栄養士	7.0	—	5.0	—	1.0	—	0.8
	理学療法士	19.0	0.1	22.0	—	7.0	—	—
	作業療法士	11.0	—	11.0	—	2.0	—	—
	言語聴覚士	5.0	—	6.0	—	1.0	—	—
	視能訓練士	1.0	1.1	—	—	—	—	—
	臨床工学技士	5.0	—	5.0	—	—	—	—
	社会福祉士	5.0	—	3.0	—	1.0	0.7	—
	精神保健福祉士	—	—	1.0	—	—	—	—
	公認心理師	1.0	—	—	—	—	—	—
	臨床心理士	—	—	—	0.3	—	—	—
	介護福祉士	—	—	16.0	1.1	27.0	—	—
	保育士	5.0	—	5.0	—	—	—	—
	一般事務員	20.0	—	23.0	0.4	—	18.0	0.7
	医事事務員	15.0	0.4	13.0	0.9	3.0	—	—
	薬局事務員	—	—	—	—	—	—	—
	診療情報管理士	8.0	—	2.0	—	—	—	—
	クラーク	8.0	0.7	6.0	—	—	—	—
	医師事務作業補助者	18.0	—	10.0	—	—	—	—
	薬局助手	2.0	1.5	2.0	—	—	—	—
	放射線助手	2.0	—	1.0	0.5	—	—	—
検査助手	3.0	1.2	—	—	—	—	—	
リハビリ助手	1.0	—	2.0	—	—	—	—	
施設管理員	—	—	2.0	—	—	1.0	—	
看護補助	19.0	4.3	9.0	2.3	1.0	—	—	
看護助手	—	—	5.0	—	3.0	—	—	
運転手	2.0	—	—	—	2.0	1.0	—	
その他の労務員	1.0	0.9	2.0	0.8	—	—	—	
計	525.0	54.4	333.2	17.7	64.8	1.9	34.0	6.8
基準許可	入院 基本料	一般	急性期一般入院料 1	急性期一般入院料 5	—	—	—	
		地域包括ケア	入院料 2	入院料 2	—	—	—	
		回復リハ	—	入院料 3	—	—	—	
		緩和ケア	—	○	—	—	—	
	療養	—	療養病棟入院料 1	—	—	—		
各種指定	救急告示病院	○	○	—	—	—		
	臨床研修病院	○(基幹・協力)	—	—	—	—		
	地域医療支援病院	○	—	—	—	—		
	日本医療機能評価	—	○	—	—	—		

施設名		訪問看護ステーション		居宅介護支援事業所		本部		合計	
許可・稼働病床等	一般	—	—	—	—	—	—	—	—
	(地域包括ケア)	—	—	—	—	—	—	—	—
	(回復リハ)	—	—	—	—	—	—	—	—
	(緩和ケア)	—	—	—	—	—	—	—	—
	療養	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染症	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—
	老健施設	—	—	—	—	—	—	—	—
職員配置数		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
	医師							63.0	17.4
	保健師							2.0	0.4
	看護師	8.0	1.1	1.0	0.4	1.0		394.0	31.8
	准看護師	1.0						43.0	8.1
	薬剤師							15.0	1.6
	臨床検査技師							47.0	2.5
	放射線技師							27.0	1.7
	管理栄養士							13.0	0.8
	理学療法士							48.0	0.1
	作業療法士							24.0	
	言語聴覚士							12.0	
	視能訓練士							1.0	1.1
	臨床工学技士							10.0	
	社会福祉士			1.0				10.0	0.7
	精神保健福祉士							1.0	
	公認心理師							1.0	
	臨床心理士								0.3
	介護福祉士							43.0	1.1
	保育士							10.0	
	一般事務員	1.0					15.0	77.0	1.1
	医事事務員							31.0	1.3
	薬局事務員								
	診療情報管理士							10.0	
	クラーク							14.0	0.7
	医師事務作業補助者							28.0	
	薬局助手							4.0	1.5
放射線助手							3.0	0.5	
検査助手							3.0	1.2	
リハビリ助手							3.0		
施設管理員							3.0		
看護補助							29.0	6.6	
看護助手							8.0		
運転手							5.0		
その他の労務員							3.0	1.7	
	計	10.0	1.1	2.0	0.4	16.0	0.0	985.0	82.2
基準許可	入院基本料	一般	—	—	—	—	—	—	—
		地域包括ケア	—	—	—	—	—	—	—
		回復リハ	—	—	—	—	—	—	—
		緩和ケア	—	—	—	—	—	—	—
		療養	—	—	—	—	—	—	—
各種指定	救急告示病院	—	—	—	—	—	—	—	—
	臨床研修病院	—	—	—	—	—	—	—	—
	地域医療支援病院	—	—	—	—	—	—	—	—
	日本医療機能評価	—	—	—	—	—	—	—	—

非常勤は常勤換算数にて表示【非常勤職員1人当たりの常勤換算計算方法】＝【非常勤職員の勤務時間】÷【常勤職員が勤務すべき時間】

## (8) 職員の状況

(単位：人)

職 種		期 首		期 末	
		常勤	非常勤	常勤	非常勤
医 師		62.0	16.8	63.0	17.4
看護職員	保 健 師	2.0	0.3	2.0	0.4
	助 産 師				
	看 護 師	402.0	32.4	394.0	31.8
	准 看 護 師	41.0	9.3	43.0	8.1
	小 計	445.0	42.0	439.0	40.3
医療技術員	薬 剤 師	15.0	0.5	15.0	1.6
	臨 床 検 査 技 師	46.0	2.2	47.0	2.5
	放 射 線 技 師	28.0	1.6	27.0	1.7
	管 理 栄 養 士	13.0	1.0	13.0	0.8
	理 学 療 法 士	53.0	0.1	48.0	0.1
	作 業 療 法 士	28.0		24.0	
	言 語 聴 覚 士	14.0		12.0	
	視 能 訓 練 士		1.8	1.0	1.1
	臨 床 工 学 技 士	10.0		10.0	
	社 会 福 祉 士	10.0	0.7	10.0	0.7
	精 神 保 健 福 祉 士	1.0		1.0	
	公 認 心 理 師	1.0		1.0	
	臨 床 心 理 士		0.3		0.3
	介 護 福 祉 士	47.0	1.3	43.0	1.1
保 育 士	8.0		10.0		
小 計	274.0	9.5	262.0	9.9	
事務員	一 般 事 務	74.2	2.0	77.0	1.1
	医 事 事 務	30.0	1.3	31.0	1.3
	薬 局 事 務				
	診 療 情 報	11.0		10.0	
	ク ラ ー ク	11.0	0.6	14.0	0.7
	医 師 事 務	29.0		28.0	
	小 計	155.2	3.9	160.0	3.1
その他の職員	薬 局 助 手	4.0	1.5	4.0	1.5
	放 射 線 助 手	3.0	0.5	3.0	0.5
	検 査 助 手	2.0	1.2	3.0	1.2
	リ ハ ビ リ 助 手	3.0		3.0	
	施 設 管 理 員	4.0		3.0	
	電 気 技 師				
	看 護 補 助	31.0	7.7	29.0	6.6
	看 護 助 手	7.0		8.0	
	運 転 手	4.0	0.1	5.0	
	そ の 他 の 労 務 員	3.0	1.9	3.0	1.7
	小 計	61.0	12.9	61.0	11.5
計	997.2	85.1	985.0	82.2	

非常勤は常勤換算数にて表示

【非常勤職員 1 人当たりの常勤換算計算方法】 = 【非常勤職員の勤務時間】 ÷ 【常勤職員が勤務すべき時間】